

8:1 その後のことである。ダビデはペリシテ人を討って、これを屈服させた。ダビデはメテグ・ハ・アンマをペリシテ人の手から奪い取った。

8:2 彼はモアブを討ち、彼らを地面に伏させ、測り縄で彼らを測った。縄二本で測った者を殺し、縄一本で測った者を生かしておいた。モアブはダビデのしもべとなり、貢ぎ物を納める者となった。

8:3 ツォバの王、レホブの子ハダドエゼルが、ユーフラテス川流域にその勢力を回復しようとして出て行ったとき、ダビデは彼を討った。

8:4 ダビデは、彼から騎兵千七百、歩兵二万を取った。ダビデは、そのすべての戦車の馬の足の筋を切った。ただし、そのうち戦車百台分の馬は残した。

8:5 ダマスコのアラムがツォバの王ハダドエゼルを助けに來たが、ダビデはアラムの二万二千人を討った。

8:6 ダビデはダマスコのアラムに守備隊を置いた。アラムはダビデのしもべとなり、貢ぎ物を納める者となった。【主】は、ダビデの行く先々で、彼に勝利を与えられた。

8:7 ダビデは、ハダドエゼルの家來たちが持っていた金の丸い小盾を奪い取り、エルサレムに持ち帰った。

8:8 またダビデ王は、ハダドエゼルの町ベタフとペロタイから、非常に多くの青銅を奪い取った。

8:9 ハマテの王トイは、ダビデがハダドエゼルの全軍勢を打ち破ったことを聞いた。

8:10 トイは、息子ヨラムをダビデ王のもとに遣わし、安否を尋ね、ダビデがハダドエゼル

と戦ってこれを打ち破ったことについて、祝福のことばを述べた。ハダドエゼルがトイにしばしば戦いを挑んでいたからである。ヨラムは銀の器、金の器、青銅の器を携えていた。

8:11 ダビデ王は、それらもまた、【主】のために聖別した。彼が征服したすべての国々から取って聖別した銀や金、

8:12 すなわち、アラム、モアブ、アンモン人、ペリシテ人、アマレクから取った物、およびツォバの王、レホブの子ハダドエゼルからの分捕り物と同様にした。

8:13 ダビデが塩の谷でアラム人一万八千人を討って帰って來たとき、彼は名をあげた。

8:14 彼はエドムに守備隊を、エドム全土に守備隊を置いた。こうして、全エドムはダビデのしもべとなった。【主】は、ダビデの行く先々で、彼に勝利を与えられた。

8:15 ダビデは全イスラエルを治めた。ダビデはその民のすべてにさばきと正義を行った。

8:16 ツェルヤの子ヨアブは軍団長、アヒルデの子ヨシャファテは史官、

8:17 アヒトブの子ツァドクとエブヤタルの子アヒメレクは祭司、セラヤは書記、

8:18 エホヤダの子ベナヤはクレタ人とペリテ人の上に立つ者、ダビデの息子たちは祭司であつた。

旧約時代においては戦いを挑んで來るものとは戦わなければなりません。ダビデは連戦連勝でしたが、その秘訣が明記されています。「主は...彼に勝利を与えられた。」ということです。

また講和を求めるものとは平和な関係を築きました。ただし、その中でも主への忠誠は変わらず、

貢献物を聖別して主のものとししました。

私たちの勝利や成功も主が与えてくださったのだと、改めて心しましょう。それゆえに主に頼ることもそうですが、主への忠誠をささげものなどで表しましょう。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満ちしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？

